

作成年月日：2021年3月26日

ご報告

久留米大学では、受診時に患者さんから取得された試料・診療情報等を使用させて頂き、下記の研究を行っておりますが、本来2018年1月に公開すべき下記の患者様への大切なご案内が、事務手続きの不手際で遅れてしまいましたこととお詫び申し上げます。なお、すでに研究は終了しておりますので、データの削除等ができないことも重ねてお詫び申し上げます。下記のご案内に該当する方で、ご意見やご不明な点などがございましたら、久留米大学病院臨床研究センター 電話：0942-65-3749（直通）（対応可能時間 平日9:00~16:00）までご連絡ください。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性がありますが、個人が特定される情報は一切公開しません。

【研究課題名】

Low Molecular Weight Protein Tyrosine Phosphatase (LMW-PTP) の切除断端陰性前立腺癌における術後生化学的再発の予測バイオマーカーとしての有用性に関する研究

【今回の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：西暦2007年1月から2011年12月の間に受診された方
- 2) 受診科：久留米大学病院 泌尿器科
- 3) 対象疾患名：限局性前立腺癌と診断された方

【試料・診療情報等の項目】

試料：組織（病理標本）

診療情報等：病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、CT・MRI・骨シンチ画像、血液データ（PSA）

【研究目的】

上記の試料・診療情報を使用し、LMW-PTP の切除断端陰性前立腺癌における術後生化学的再発の予測バイオマーカーとしての有用性についての解明を目的とした共同研究実施のため

【研究（利用）期間】すでに終了

【利益相反に関する事項】本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【研究責任者】久留米大学医学部泌尿器科講座 黒瀬 浩文

研究番号 17260